※令和４年度以前入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　工業科（機械系列）

教科	工業	科目	機械製図ｂ（機械製図）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	機械製図　（実教出版）						
副教材等	校内作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

機械製図に関する、知識、技能を修得するために、製図用具、製図機械の正しい使い方を学ぶ。
演習問題の解答および図面の作成などしっかり取り組むことが必要である。

2　学習の到達目標

○製図に関する規格に従った製作図を正しく読み・描く技術を修得する。
○機械要素の種類・構造・用途および規格などを理解し、それらの規格に従った製作図を正しく読み・描く技術を修得する。
○機械製図検定のレベルの内容を理解して、技術の向上に取り組む態度・姿勢を醸成する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	機械製図に関する基本的・基礎的な知識を身に付け、ものづくりにおいて、その技能を適切に活用できる能力を身に付けている。	製図に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識の上に的確な判断を持って表現する能力を身に付けている。	機械製図に興味･関心をもち、改善や向上を目指して主体的・意欲的に取り組もうとする姿勢と実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	製図の基礎	機械製図と規格 ・図面に用いる文字と線 ・投影図のえがき方 ・公差･表面性状 製図用具とその使い方 図面に用いる文字と線 基礎的な図形のかき方 機械製図と規格 ・展開図 ・補助投影図 ・寸法記入法 製図用具とその使い方 図面に用いる文字と線 基礎的な図形のかき方	a: 機械製図に関する基本的・基礎的な知識を身に付け、ものづくりにおいて、その技能を適切に活用できる能力を身に付ける。 b: 製図に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識の上に的確な判断を持って表現する能力を身に付ける。 c: 機械製図に興味・関心をもち、改善や向上を目指して主体的・意欲的に取り組もうとする姿勢と実践的な態度を身に付ける。	学習状況の観察 演習問題 プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 演習問題 プリント 提出作品の評価 定期考査	学習状況の観察 学習意欲･

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度